



おかげさまで初当選

9月1日に行われた羽咋市議会議員選挙において、922票を頂戴しました。立候補者15人中8番目の成績で、初当選させていただくことができました。心より深く感謝申し上げます。

任期がスタート

9月30日から任期がスタートしました。羽咋市議会では最年少の議員です。先輩議員から謙虚な姿勢で学びながら、気持ちや行動力

では決して負けないように頑張ります。

産業厚生委に所属 都計審議委も

議会の産業厚生常任委員会に所属し、その副委員長に就任しました。農林水産課、商工観光課、建設課、上下水道課、農業委員会、総合窓口課、健康福祉課、福祉事務所の所管する事項を審議する委員会です。より住みよい地域を目指す審議の場である、都市計画審議会の委員にも就任しました。

議員活動日記から

宅地造成に細かい配慮を

◆…羽咋駅東の宅地造成事業において、工事中の騒音や交通、新たな住民増加などに対する配慮を求めました。必要に応じて、幅広い説明の機会を持つよう求めました。

トキ保護の対策を

◆…市内に定住を！と期待したトキが逃げてしまいました。写真を撮るために驚かせるような悪質な行為もあったようです。このような行為を規制する“トキ保護条例（仮称）”の制定に向けて行動します。



戻って来て欲しいですね 10/30 龍馬プロジェクト来訪

認知症にならないまちを

◆…市民がいつまでも元気で、健康にいたるために“認知症になっても安心できる町づくり”だけでなく、“認知症にならない町づくり”を目指すことを提唱しました。そのためにキャラバンメイト（認知症サポーター養成講座講師）の活用を求めました。

千里浜・神子原の現状説明

◆…全国で、高い志を持つ日本中の若い地方議員や首長、経営者など300人以上で組織する“龍馬プロジェクト”という団体があります。そのメンバー20人を千里浜に案内し、浸食により存続が危ぶまれていることを説明しました。神子原町では“山彦計画”について市の担当から説明も聞き、農産物直売所“神子の里”ではタップリ買い物を楽しんでいただきました。

“羽咋市民の会” 結成

羽咋市民のために、党派を超えて結束しよう！との理念に基づき、“羽咋市民の会”を新しく結成しました。メンバーは浅野俊二、中村孝清、塩谷久司、高田甚哉、新田義昭、櫻井英一（敬称略）、松永幸則の7人で、議会の最大会派となりました。代表に中村、副代表は浅野の両議員が就きました。会の名称は松永の提案が採用されました。

正副議長が就任

10月8日の臨時議会における議長・副議長選挙で、第40代議長に新田義昭議員、第44代副議長に櫻井英一議員が当選、就任しました。山辺芳宣市長を支える与党として、企業誘致や財政健全化をさらに加速させる強固で安定した議会運営を進めることができます。

発行者：松永幸則後援会事務所

住所：〒925-0032 羽咋市東川原町へ85番地7

連絡先：☎22-2598